三協立山グループの価値創造プロセス

活用する資本 (INPUT)



自己資本 912 億円 有利子負債 872 億円

製造資本



製造投資 121 億円

知的資本(国内)



研究開発費 25 億円

人的資本



連結従業員数 10,012人

社会·関係資本



強固なビジネスパートナー 販売ネットワーク

連結子会社 45 社

関連会社 **6** ≱+

非連結子会社 5 社

自然資本(国内)



アルミ投入量 178.3 ft エネルギー使用量 **3,259** 千GJ



三協立山とは

生み出される資本 (OUTPUT)

財務資本



売上高 3,594 億円 営業利益 15 億円

製造資本



拠点数 海外 12 工場 国内 13 工場

知的資本(国内)



特許·意匠権保有数 約 1,800 件

人的資本(国内)



平均継続年数

22.5 ∉

男性育児休暇取得率

(育児休暇または配偶者出産休暇取得) **62.3** %

新規学卒採用者3年未満離職率 19%

社会・関係資本(国内)



ビジネス パートナーネットワーク 約1,500 社 (建材事業:「三工会」、「一新助家」、「庭すまいるショップ」の加盟店)

自然資本(国内)



産業廃棄物リサイクル率 **97.6** %

目指す姿

VISION 2030

P.12

サステナブルで 豊かな暮らしに貢献

~環境に配慮した、安心で 快適な社会の実現へ~

多角化した経営

~バランスの取れた 事業ポートフォリオへ~

中期経営計画 P.13

さらなる価値向上の資本へ

三協立山グループの長期ロードマップ

2050年に向けて、自社の経営理念・これまでの取り組み(強み)から、三協立山グループ が長期的に目指す方向として、『サステナビリティビジョン2050』を策定し、2030年度目標 を設定いたしました。

三協立山とは

VISION2030に向け、「環境にやさしく」、「安心な社会へ」、「暮らしを快適に」を軸とし、各 事業活動を通じて魅力ある価値を創造するとともに、市場の変化に柔軟に対応できる経営 基盤を構築し、持続可能で豊かな暮らしを実現する企業を目指してまいります。

多角化した経営

~バランスの取れた事業ポートフォリオへ~ 持続的成長に向けた 新たな事業ポートフォリオへ

成長領域の事業拡大

経済価

安定収益基盤の強化

VISION 2030 サステナブルで 豊かな暮らしに貢献 多角化した経営

国際事業 20 50% 構成比 マテリアル事業 2027年5月期日標 売上高 構成比

2024年5月期実績

中期経営計画 [第2段階] 2025/5期~2027/5期

サステナビリティビジョン2050 Life with Green Technology

~ 「環境技術でひらく、持続可能で豊かな暮らし」を実現する企業グループへ~

カーボンニュートラルへの挑戦

資源の循環

人財を未来へつなぐ

サステナブルで豊かな暮らしに貢献

~環境に配慮した、安心で快適な社会の実現へ~

環境にやさしく

- ●CO₂排出の削減
- ●アルミなどの資源循環

安心な社会へ

- ◆社会インフラの維持・ 更新·強靭化
- デジタル化への対応

暮らしを快適に

- さらなる使いやすさ・ 空間の心地よさの追求
- ●多様な生活・働き方へ の対応

2030年度目標

温室効果ガス排出量

Scope1+2 **50**%減

Scope 3

(2022年度比)

対象:三協立山グループ

Scope1:自社での燃料の使用に伴う直接排出 Scope2:自社が購入した熱・電力の使用に伴う間接排出 Scope3:自社の事業活動の上流および下流のプロセスでの排出 ※3 社内の製造工程で生じた端材を含みま

建材向け アルミリサイクル率

課題の対応により100%を目指す

女性管理職比率

※1 個別製品ごとの指標を表すものではありません

※2 対象とする拠点は、国内鋳造拠点

社会的価値